

高度データ関連人材育成プログラム

代表機関：学校法人早稲田大学

本事業の主要3観点と目的

本事業は、代表機関と参画機関から成るコンソーシアム運営協議会により運営され、連携機関の協力のもと、博士課程学生とポスドクのデータ関連スキルを強化しつつ、将来の博士課程学生候補である学部生・修士やキャリアとなる社会人も巻き込むカリキュラムを提供し、Society5.0の核となる先端技術開発や融合ビジネスの現場などに人材輩出するため、協賛金を活用した自立可能なスキームを確立する。

観点1：幅広い領域の博士・ポスドク人材育成

- ・文系・理系の博士・ポスドクにさらなる価値付与
- ・重点5分野を中心に幅広い業界をターゲット
- ・女性の多様なキャリアデザインに貢献

「データ関連スキル」×「高度な専門性」人材の重点育成

観点2：一気通貫・総合的キャリア支援

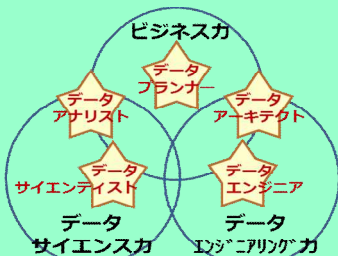
- ・掘り起こしから就職までの一気通貫支援
- ・具体的人材像に基づく受講計画作製
- ・学部生・修士の博士課程進学への意識付け

観点3：徹底強化する相補的・相乗的連携

- ・産官学金融連携・海外連携
- ・分野間相補的・相乗的連携
- ・教育・研究の両輪連携
- ・基礎・基盤・応用技術連携

実施内容の概要

| | | | | | |
|----------|--|--|--|--|---|
| 実施体制 | コンソーシアム運営協議会 代表機関と産官学金融界トップクラスの参画機関から構成、本事業の運営・企画 | プログラムアドバイザー データ関連の各領域の研究者やビジネスリーダーによるカリキュラムへのアドバイス | | | |
| | 連携機関 基礎研修の講師派遣、実践研修における人材の受入れや教育コンテンツの提供 | 外部評価委員会 産業界・アカデミアのリーダーによる評価を定期的実施し、実効性確保 | | | |
| 教育カリキュラム | 掘り起こし・選抜 アプリケーションシートを活用し、代表・参画機関がかかえる多様な分野・幅広い能力の人材を発掘。機関間の強固な連携により女性人材を積極的に育成 | 基礎研修プログラム／個別講座 入門・基盤・応用・上級のレベル分類、 <u>データサイエンス・データエンジニアリング・ビジネス</u> のスキル分類を広くカバー。入門科目を中心にオンデマンドにも対応 | 基礎研修プログラム／領域別コース <u>国内外産業界・アカデミアのトップクラス機関と連携</u> し、幅広い分野の最先端技術知見・ノウハウを獲得可能 | 実践研修プログラム 参画・連携機関提供の最先端データを用いる <u>インターンシップ、PBL、OPTプログラム</u> に参加し、基礎研修で獲得したスキルを実践レベルに昇華 | キャリア支援・就職支援 代表機関・ <u>博士キャリアセンター</u> で10年以上蓄積された実績・知見と、参画・連携機関との密な連携により、博士人材を各界に輩出 |



3種のスキル分類に基づく5種の人材像

引用元（スキル分類の観点）：(社)データサイエンティスト協会「協会の概要説明とデータサイエンティストのスキルセットについて」

健康寿命の延伸
移動革命の実現
サプライチェーンの次世代化
快適なインフラ・まちづくり
フィンテック

代表・参画・連携機関のコネクションを最大活用した、重点5分野・多岐に渡る業界へのキャリアパス支援

医療、介護、創業、新材料、センシング、自動車、車両、宇宙、ICカード、IoT、AI、IoT、ICT、広告、EC、小売、人材、SNS、スマートシティ、金融、保険、FinTech、セキュリティなど幅広い分野

今後人材不足の深刻化が見込まれる、先端IT人材（特に、棟梁人材）を8年間で680人輩出

問合せ先

早稲田大学博士キャリアセンター
03-5286-8041
dsccl@list.waseda.jp

21世紀中盤の各界を担うリーダーシップ人材の育成に賛同する各機関からの協賛を基盤（参画機関・連携機関・他）